

金毛躑躅（キンモウツツジ）の育て方

キンモウツツジは落葉又は半落葉の低木。原産地は台湾。

樹高は地植えで1～4m、鉢植えでは1～2m。葉張り1～2mです。

開花期は5月頃。酸性の土壌を好みます。

若い枝葉には密生した毛があり、名前の由来となっている。

育て方

キンモウツツジはひとまわり大きめの鉢に植え付けるか地植えをします。酸性土壌を好むため、植え込む時は培養土に鹿沼土やピートモスを混ぜて植えます。また酸性に調整されたブルーベリー用の培養土ではそのまま植え込むことができます。ポットから取り出し土は落とさずに植付けます。暑さ寒さに強く、日当たりから半日陰を好みます。

植え込み後の管理

植え込み後はたっぷりと水やりをします。鉢植えの場合は鉢の下から水が出るまで水を与えます。そして土の表面が乾いたら、たっぷりと水やりをします。

枝を剪定するときは

花が咲き終わってから剪定を行います。
他の時期に剪定をすると花芽を切ってしまい翌年に花が咲かないこともありますのでご注意ください。

